夕刊 臺灣日日新報 六月十九日

ビオスゼリー

臨時議會閉院式
優渥なる勅語を賜はる

【東京發】第八十二回臨時議會は十八日を以て三日の會期を終了、十九日貴族院において閉院式を擧行した、この日天皇陛下には親臨あらせられず……

勅語

【東京發】天皇陛下には畏くも第八十二回臨時議會の閉院式に際り十九日左の如き優渥なる勅語を賜はつた

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ
併セテ卿等克ク朕カ意ヲ體シ協賛ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉奬ス

東條首相以下に 列立拜謁仰付らる

異常なる審議實績
決戰議會の意氣を昂揚

滿國參議發令

完戰不動の施策確立
必勝の體制牢固磐石

食糧增産の動向

企業整備の基準

企業整備資金措置

轉換勞務の動員

印度の獨立實現へ
帝國首腦部と懇談
チャンドラ・ボース氏來朝

印度へ放送

夏季作戰目的達成
派遣軍の週間戰況 各部隊原態勢復歸

退官四氏を總督 招待送別午餐會

英の暴壓に敢闘
一貫したボース氏略歴

東亞諸民族戰爭完遂
東條首相演説 バーモ長官全幅の信頼

凄愴なる航空撃滅戰
執拗敵の反撃を不斷に攻撃

土國を繞るデマ
反樞軸躍起の神經戰

シリア、トルコ 國境線の閉鎖

インド總督更迭
後任は敗將ウエーベル

オリヨール攻防戰
獨軍主動性、猛攻開始

アストラハン爆撃

米陸軍新豫算

米海軍本豫算案

人事

明るい休息にもり上る新しい力
保健飲料 日東紅茶
發賣元 三井物産株式會社
製造元 三井農林株式會社

決意だ 實行だ 聖戰は續く
オソ
傷の手當はオソが一番！

諸病に苦しむ御方は是非一度御試し下さい 萬病にきく七種光線 小林治療所

病源療法 淨血强壯精力劑 ドラミン 臺灣總配給所 臺北市大和町三ノ一

産業戰士手洗用 工場專用 ほまれ洗素（十箇一圓） 發賣元 野田商行

メガネは 和田眼鏡店 臺北市大和町四ノ八 電話六一五〇番

●衣類蟲よけの王● 特許脱臭 ヒナタ（香入） 總代理店 佐野商行

世界馳名 梅毒風濕骨痛リウマチス特效 九一四内服新藥 臺北市永樂町 神農氏大藥房

特許 奉公たわし 東子製造株式會社

化粧品なら クリスと 東京堂藥局 臺北市建成町三ノ一 電話六四〇五番

夏大島、つむぎ單帶地 明石上布、實用銘仙各種 臺北市新起町 則松藥商會

特徴 家庭洗濯用 芙蓉糊 佐野商行

◉夏物新荷揃 丸吉呉服店

放送局選定 ラジオは中川 臺北市本町

◉醫院向藥品取揃へてあります 藥品全般 大平藥業株式會社 電話七壹貳九番

靴鞄商 巴商會 臺北市榮町二ノ一七 電話參五八七・六參九貳番

姓名學 名付ト改姓名 姓名學館 堀澤天久堂

クリーニングは 太洋社洗濯部へ 臺北市御成町二丁目 電話二一二五二番

諸官衙御用達 金星堂藥舖 臺北市千歳町二ノ五

先づ健康には眼の保健！ メガネなら専門の弊堂へ 金光堂眼鏡店

◉双葉商行の實物取引 島内現株で常に御最良に預り大量取引を致して居りますので賣買共に御用命次第御期待に副ふ樣努力致します 株式會社 双葉商行

各種靴・非常袋 各種鞄・救護袋の御用命は 大正堂靴鞄店 臺北市京町一 電話二二二四番

海底から重油奔出 佳節に敵潜艦屠る
酷熱下に驅潜艇の活躍

【○○基地にて吉田（具）海軍報道班員發】敗殘米英が縋る唯一のゲリラ戰は執拗につゞけられてゐる、逆上しきつた國民の士氣をただ潜水艦によつて挽回すべく躍起となつてゐるわが決定的勝利への一歩としてわれ〳〵はこの敵潜水艦のため民衆の消耗する艦船の犠牲を忘れてはならない、そこには生死を超え、あらゆる辛苦を克服しながら晝夜に海底深く見えざる敵を索めて征くわが海の男子があるのだ、私は南國を遠く南海の洋上晴に迎へた天長の佳節海面必勝に出動した一○○驅潜艇とともに壯烈な敵潜水艦撃沈を實見した

○左舷　前方に見えてゐた艦○○が見る見る速力を増して敵潜の方向に突込んでゆく、あつと思ふ瞬間わが艦の爆雷は發射された「投射だ！」……

空氣……

僚艦……

毅然……

重油……

萬丈"日本の意氣"
岡田議長 必勝完遂の決意語る

【東京電】十八日午後永井柳太郎氏の……

國政……

決戰へ 一に貯蓄二も貯蓄
節約に凡ゆる困苦も克服

實施方策……

酷暑も何のその
臺北州 執務を四時迄に延長

期間……

待つ若櫻・入所日迫る
廿四日 晴れの入所式を擧行

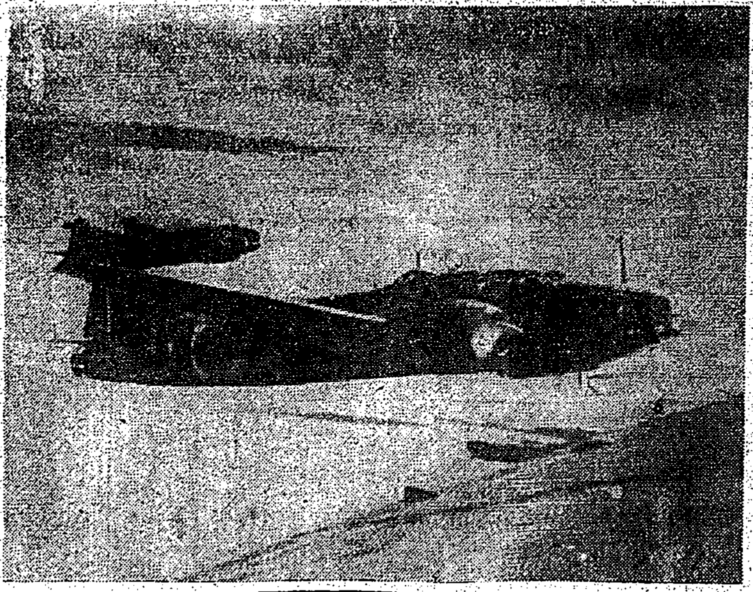
科學する學徒 天體觀測に勉む

拓南農業戰士

戰時救護事業に一萬圓寄附

女子學徒 鐵鉢登山

近く臨時體力章檢定會



ソロモンの敵基地爆撃に向ふ海鷲（海軍省許可濟 第一〇一號）

ゆけ海へ！志願兵へ
全島主要地で宣傳講演會

海軍特別志願兵の……

市部

島都市民に呼掛く

郷軍臺北市北第三分會の幹部役員會

働く比島の人々

大東亞戰爭と臺灣の會
示す臺灣の眞姿
廿二日 大阪中央公會堂で開催

郷軍へ寄附

この機會逸するな
志願兵へ感激の血書志願

長袖を斷ちませう
日婦全國支部長協議會で申合す

臺灣軍副官部で 南支行軍隊募集

硬貨四百廿五萬枚
員林郡民の供出好成績

歌唱指導と演藝で慰安 奏樂の夕べ

山内警務局長 遺族弔問延期

これぞ銃後のつとめ 部落會書記義勇隊員の愛兒を救ふ

殉職警官に厚い弔慰金

決戰服婦人子供服展覽會

空の防人へ

登山とハイク 二十日

今夜の番組

明朝の番組

後三國志 (127)
（出師の巻）
吉川英治 作　矢野橋村 畫

祁山の野（四）

頑症の皮膚病に

カッミスク

神經痛にもリウマチにも デルモライツ

クスリはホシ

下痢？ 御心配無用！

下痢したらすぐチヤコールを一日數回服用すれば大抵の下痢は他の藥ではありません 試して御覧なさい！

ホシチヤコール錠

三十錠 五十錢 一圓

東京・五反田 星製藥株式會社

臺灣日日新報
本日夕刊共六頁

根强い印度獨立運動
無抵抗主義も一擲
チャンドラ・ボース氏の決意

【東京發】インド獨立の志士チャンドラ・ボース氏は十九日午後二時十五分帝國ホテルにおいて在京内外記者團約五十名と會見左の如き一問一答を試みた

問 インド獨立に對する方策如何

答 方策はあるが現在のところ申し兼ねる、然しインド民衆は無抵抗主義を決して絶對視とは考へてゐない、時が來れば必らず無抵抗を一擲して武力抵抗をやると信ずる そして外國にゐるわれわれインド人は常に外において强力な組織を持ちインド國内の組織を援助しつつある

問 インドは獨立するために外國の援助を必要とするか

答 あの强大な英國にして今尚米國に頼つてゐる、インドとてその獨立のため外部の援助を受けて惡い理由はない

問 ビルマの獨立がインドに對してどんな影響を與へたか

答 ビルマの獨立はインドに對し極めて大きな影響を與へた、されば民族劃期のインドへの影響は實に有效な刺戟であつたと信ずる

問 前日の議會如何

答 それは諸君の方がよく知つてゐると思ふ、自分はインド以外の種々の獨立運動を强めねばならぬ、そしてそれによつて始めてインド内部の獨立運動に拍車をかけ得る、自分は微力ながら全力を盡すつもりである

問 東條首相との會見の印象如何

答 東條首相はインドの獨立に對し極めて熱心な關心を有してゐられるには頭が下つた、そして首相は許す範圍内の最大限の援助を確約して下さつたのに對しては感謝の外はない

問 インドの獨立は外から與へられるものか内から來るものか

答 それはインド自身の努力と援助によつて勝ち得られるものである、インド民衆が内から[illegible]

問 ガンヂー翁は無抵抗から脱れるかどうか

答 ガンヂー翁はこの考へから抜けぬであらう、然し前にも述べた通りインド民衆は時期到來せば必ず無抵抗を止めるであらう、その時期はさう遠くないと考へる

問 インドの食糧事情如何

答 インドの食糧不足には二つの理由がある、その第一は戰爭によつてインドに對する米の輸入が跡絶えたことで[illegible]本質的理由である

兩闘士東京で邂逅
ビハリ・ボース氏感激語る

【東京發】一世紀に亙る英國の暴虐な支配下に呻吟してゐたインド民族は今や大東亞戰爭を契機とする大英帝國沒落と言ふ歷史的必然の潮流に竿さして今ぞ宿望の獨立を達成せんものと四億國民一丸となり血みどろの闘爭を續けてゐる、この大運動をあらゆる可能な手段を通して支援せんとする日本へ忽然として姿を見せたインド獨立運動の志士元國民會議派議長スバス・チャンドラ・ボース氏を迎へ、更にまたインド獨立聯盟の指導者として約一箇年南方にあつて奮鬪したラス・ビハリ・ボース氏も病躯をおして同じうする闘士が帝都に邂逅した、この壯擧を睨んで祖國を外に奮起するインド人志士の活躍は愈々飛躍を遂げ、同時に國内大衆の反英獨立運動はこれを機に一路新期の目的遂行にと更に强力に邁進することとなららう、東京市澁谷の自宅にラス・ビハリ・ボース氏を訪へば來るべきインドの獨立運動の曙光に面を輝かせて語る

インドの獨立運動に刮目して俟つべきものがあります、もう準備は全く整ひこの上は强力な推進を俟つだけです、チャンドラ・ボース君を迎へた感激の大きさは言ふまでもない、私もこれですつかり安心、まさに百萬の味方を得た氣持です、ボース君は私より十年位若いけれど大した人物でインドの心臟部ベンガール州、ビハール州等における勢力は絶大なものがあります、今回彼に親しく會つた時「私は申しました君は日本人の創印感情を知りたければ田舍と言はず都會と言はずどの日本人にでもインドと言つて御覽、彼等は一[illegible]

[illegible]に深い感動と同情を顏に現はすだらう」するとボース君はわが意を得たりと膝をたたいたもの だ、インド獨立聯盟の活動は沼宿所期の效果を收めてゐる、在外インド人は勿論國内インド人の間にも對日感謝の氣風は驚くべきものがある、私が感動させられたのは本年三月二十日獨立[illegible]

此の好機を逸せば
印度獨立は不可能
チャンドラ・ボース氏ステートメント

【東京發】東方よりインド獨立運動に突込むべく突如來朝したインド獨立運動の指導者チャンドラ・ボース氏は十九日午後二時帝國ホテルにおける内外記者團との會見に先立ち左の如き長文のステートメントを發し、現狀打開をその戰略目標とする樞軸國家は同時にインド三億八千八百萬民衆の獨立運動を支援するものなりとしてこれに感謝しわれわれがこの絶好の機會を外してはインド民衆積年の翹望たる獨立を實現することが永久に不可能なりと斷じ、米英の敗北の必然の目標であり樞軸國家とのこの共同目標を達成しインド解放を獲得するためにわれわれも赤誠起してインド民衆の鮮血を流すことを避けるものではないと烈々の決意を表明し、世界戰局より見て樞軸國の最後の勝利、英國の分解、インド獨立の達成を確言、堂々の所信を披瀝した、同時に亞細亞民族の一人として蔣介石に與へた深刻なる批判、日印關係の現狀並びに將來に對する見解は聽設の耳をそばだてしむるものがあつた、ボース氏は十九日午後二時帝國ホテルにおける内外記者團との會見に際り劈頭次の如きステートメントを發表し今後の獨立運動の決意等を次の如く表明した

多年私はインド及びビルマの英國刑務所を住家としてゐたのであるが今日インドの刑務所において無駄に日を送らずに日本の眞只中に居つて諸君の前にかうして立つてゐるといふことは今私の祖國に澎湃として捲き起つてゐる新しい運動の象徴であります、私は二年有餘の前に家を捨て祖國を離れましたのは全く同胞の意思に基いたのでありますが、私は日本に來たことも亦同胞の意思に準據してゐるのであります、前回の世界大戰においてまして私共インドの指導者は老獪なる英國の政治家のために欺されたのであります、私共は二十年餘り前に決して再び彼等に欺されないと誓つたのはそのためであります、二十年餘りに亙りましてインドにおける私共の世代は自由のために

苦闘 し今正に到來した時期を、即ちインド人に取つては自由の黎明とも申すべき時期を千秋の思ひで待つてゐたのであります、斯くの如きは今後更に百年間絶對に再び到來しないことを十分承知してゐるが故に私共は出來る限りこの機會を活用する決心を固めたのであります

諸君、諸君は英國は自由民主主義のために戰爭してゐるといふことを屢々聞かれたことと思ひます、しかしながら口に自由と民主主義とを唱へながら人類の五分の一を代表するインド人に對し自由と民主主義を拒んでゐる、[illegible]

米英 兩國の宣傳が如何に强調しようともインド人の壓倒的大多數が樞軸三國の勝利を希望してをりますことは私が斷言して憚らないところであります、樞軸三國の勝利は米英帝國主義の敗北であり英帝國の解體であり失はれたるインドの自由の復活を意味するのであります、樞軸三國はインド永遠の仇敵に對し戰ひを宣することによつてインド人の鬪爭に最大の援助を與へました、更に樞軸三國はインド人に對し單に同情を表明しただけでなく積極的な支持と援助とを與へたのであります[illegible]

研究 [illegible]

復活 [illegible]

印度獨立に新時期
印度獨立聯盟本部聲明

【昭南十九日發同盟】インド獨立聯盟本部發表はチャンドラ・ボース氏の訪日に際し次の如き聲明を發表した

東京におけるチャンドラ・ボース氏訪日の發表は東亞全域のインド人を感動したのみならず全印に大衝擊を與へたことは疑ひない、ボース氏がドイツから東亞に來たことはインド獨立運動に新時期を劃するもので、インドの國境外に於けるインド獨立運動は今やその全力を擧げて東亞に集結されてゐる、東條首相は米英勢力をインドより驅逐しインド獨立の完成のためあらゆ[illegible]

議會を傍聽
昭南の印度人
多大の感銘

【昭南十九日發同盟】十六日の東條首相の歷史的演說は昭南在住全印度人に多大の感銘を與へてゐるが殊に印度獨立運動の大立物チャンドラ・ボース氏が既に亡命地獨逸[illegible]

【東京發】決戰下帝國議會の劈頭大東亞建設の大經綸を述べる歷史的な東條首相の施政演說の行はれた十六日の衆議院本會議一目[illegible]

興奮するビルマ

【ラングーン十九日發同盟】獨逸のボース・アジアに歸る[illegible]

獨の期待も大

【ベルリン十九日發同盟】インド獨立の志士チャンドラ・ボース氏[illegible]

印度獨立聯盟緬甸地區委員會で聲明

【ラングーン十九日發同盟】チャンドラ・ボース氏の東京入りの報に接した獨立聯盟ビルマ地區委員會は[illegible]

靜な瞳、端麗な面持
偉傑チャンドラ・ボース氏

【東京發】大東亞戰爭完遂の闘爭を[illegible]

敵米英擊碎に邁進
東條首相談話を發表

會閉會後

【東京發】東條首相は第八十二臨時議會の閉會に際し十八日左の如き談話を發表した

今回の臨時議會は會期三日間にはあつたが大東亞戰爭の現段階に對處する時局の要求に即應して、よく時局の要求を理解し[illegible]

敢鬪精神を施策に
岡田衆院議長の挨拶

【東京發】岡田衆議院議長は第八十二臨時議會閉會に當り[illegible]

兩院議員等を東條首相招待

【東京發】東條首相は今次議會終了を機に[illegible]

翼賛會關東地區協議會開く

【東京發】大政翼賛會では[illegible]

仁和店方面に包圍
敵を完膚なき迄擊碎

【中支前線十九日發同盟】今次作戰[illegible]

翼壯幹部、水戸學精神を體得

【東京發】國民總力の最大發揮[illegible]

日本に感謝決議
カリバピ特別大會第二日

【マニラ十九日發同盟】カリバピ特別大會第二日は十九日午前九時から市内メトロポリタン劇場で開會された[illegible]

左の如き決議
下は第八十二帝國議會において本年中に獨立の榮譽を許與する旨の聲明[illegible]

臺灣へ國民の期待大
齋藤長官臨時議會語る

【東京電話】決戰下の臨時議會に總督府委員として出張した齋藤長官は十九日總督府出張所で記者團に左の如く語る[illegible]

滿鐵株主總會

【東京發】滿鐵では十九日午前十時内幸町本社において定時株主總會を開催し、十七年度利益金處分（民間株配當年八分據置き）社債三億五千萬圓發行の件を可決した

決戰氣分橫溢
東部戰線緊張

【ストックホルム十七日發同盟】東部戰線の戰況はいまだ局部的戰鬪に止まつてゐるが[illegible]

けふの官報

▲勅令 昭和十八年度特別會計歳入歳出科目中追加[illegible]

人事

▲山田熊氏（臺灣パルプ工業專務）上京中のところ空路來北（鐵道ホテル）

▲吉田國土局長 國民型方面視察中のところ十九日歸北

クリ 「バンドハ」 家庭の薬門 ビタカリバ・ニキビ[illegible]

婦人俱樂部 七月號 お求めはお早く (四十錢)
▲皇國婦人禮法講座（婦人に關する禮法）
▲夏の小兒病の豫防と手當法
▲肺病征服私の信念療法 東京帝大教授 喜多村實
▲隣組共同内職の增收体驗（三篇）
▲簡單な家庭菓子の作り方
▲未亡人の獨立生活建設の手記（五人の子供を抱へて敢然と立つまで）
▲お手輕な向き 獨逸の馬鈴薯料理十種
評判の更生洋裁講座（お夏の作り服はぜひこれでお作り下さい）
婦人 子供 盛夏服 作り方
▲初陣戰記（南太平洋海戰） 海軍主計中尉 高戸顯隆
▲雄々し空襲下の白衣の天使 濱本浩
▲日本婦道記（心の深さ） 山本周五郎
明朗小説 もんぺさん 中野實
家庭小説 愛は血ならず 竹田敏彦
映畫物語 愛機南へ飛ぶ 森健二
讀切小説 幼い反省 今井達夫
大日本雄辯會講談社發行

新刊 目黑書店 振替東京一二八〇九・東京神田駿河臺三
日本語教授の領域 中村忠一著 價二圓二十錢 送料二十錢
本書は、臺灣其他外地に於ける日本語教授の方法を詳述の史的展開、臺灣、朝鮮共の他外地に於ける日本語教授の歷史、日本語教授の方法、普及指導の實際
日本體育の理念 羽田隆雄著 定價五十錢 十八錢
滑空機（グライダー） 陸軍中佐佐田俊三著 八十錢 十八錢
南洋の華僑 南洋協會編 定價三圓 二十錢
佛印案内 南洋協會編 定價二圓 二十錢
新アジアの雄相 林鉄十郎 中保與作 吉岡文六 岸野勇 久保文藏 永美共著 價一圓六十錢 送料二十錢
南方への翹望 石原廣一郎 大毛中藏 大久保幸次 脇山康之助 永田安吉 松原晩香共著 價一圓六十錢
國防力の整備 高橋三吉 毛里英於菟 近藤英次郎 周東英雄 齋藤貢共著 價一圓二十錢

近刊豫告 土居光知著 日本語の姿
既刊 大日本歌人協會編 現代歌論歌話叢書 支那事變歌集（戰地篇） 窪田空穗篇・太田水穗篇・北原白秋篇・佐佐木信綱篇（各冊二圓 〒十五錢）
高濱虛子選 ホトトギス雜詠選集（冬の部） A5判 五百拾七頁 實價七圓七十五錢 明治大正昭和三代に亘る國風詩歌の眞髓を示す俳句王國の縮圖。（六月下旬發賣決定） 定價 二圓八十錢 〒二十錢
東京市芝區新橋七丁目 振替東京八四〇二 改造社

中村孝也博士・四名著
新刊 楠公傳 A5判上製本 稅共二・八五 送料 二〇
中村博士が畢生の研鑽を集中し、建武中興の大業を背景として忠烈萬古に燦る大楠公の史實、及びその夫人、一族の行動を描いた大著の世の大文章は、讀々として讀者の胸底をうたずには措くまい。
（好評の重版書）
元祿・享保時代に於ける經濟思想の研究 全上・中・下三冊 價一二・八〇 送六〇
源九郎義經 A5判上製本函入 價四・八〇 送二〇
北畠顯家卿 A5判上製本函入 價二・五〇 送二〇
小學館 東京市神田區一ツ橋 振替東京四五一〇七

社説 ルンガ沖航空戦の戦果

ガダルカナル島ルンガ沖の敵輸送船團を攻撃し、撃沈大型四隻、同中型二隻、小型一隻等撃沈、大型一隻中破、撃墜三十二機以上、更に二十五日、三十日に於けるレンネル島沖海戰以來の大戰果をあげた旨大本營より發表された。

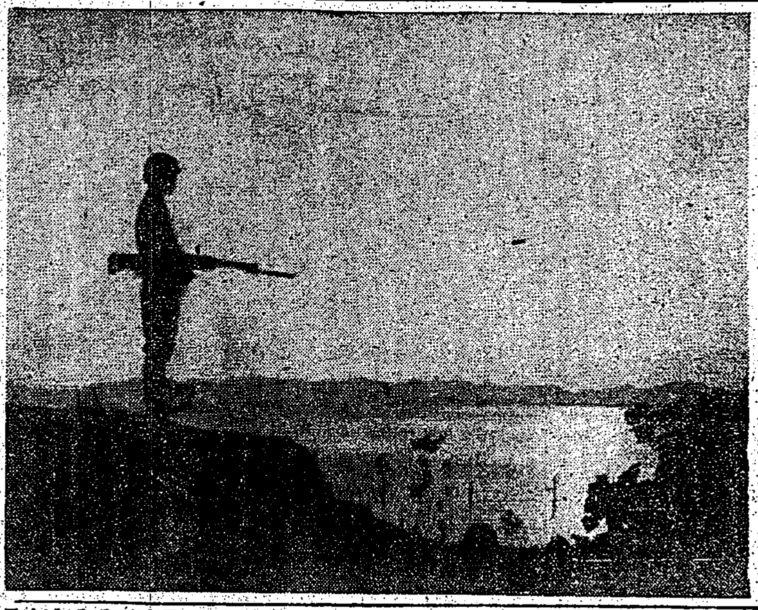
米英撃滅一億敢鬪の決議

臺灣産業金庫案決定 金融統制上の特殊措置

重要鑛物生産對策 戰時行政職權特例發動へ

臺灣の米糖關係 貴族院食糧對策委員會 質疑應答

在滿事業會社 業務監督簡素化



月下のベンガル灣頭・磁たり我が歩哨

和やかに談笑 雷州半島 部隊勇士の座談會

出席者

米英撃滅決戰貯蓄 四億攻略へ總奮起 實踐運動を展開

對岸の診療・防疫陣 博愛會汕頭醫院の陣容整ふ

工鑛關係學校卒業者の割當

マラリア撲滅 厦門の猛運動

金瓜石の加硫收銅法 本邦採銅事業に革命 本年中完成

破突10億貯蓄戰決 記念講演大會 高橋海軍大將招聘 島民の士氣昂揚

宣傳方法

米英撃滅決戰貯蓄實践運動實施要綱

一、趣旨

二、期間 自六月二十一日 (月)至七月二十日(火)一個月間

三、實施方法

滿國鑛業統制法 要綱決定

新竹燐寸工場 昨日地鎭祭擧行

歿才舞踊で勇士を慰問

綱領

入所資格

市況(十九日)

兜町前場況

東京短期前場

東京長期前場

大阪短期前場

島内株仲値表

今日の映画

職員募集

一、採用人員 男子職員若干名 女子職員若干名

一、資格

最新 初等造船工學(工作編) 藤永田造船所技師津村均著

ドイツ國民童話集 ヘンセン著

東京開成館

ネオネオギー

美肴も珍味も 胃腸弱ければ 榮養にならぬ まづ胃腸強化が先決問題!

購入の方法

日本衛生物研究所

キングレコード改め 富士音盤

臨時發賣盤

愛國百人一首

我等は兵に召されたり

海ゆかば

譽れの木曾駒 富士月子

づつうにサール

かぜねつ頭痛にネッサル

試藥進呈

女性の 惠乃玉

生理不順・白帶下・下腹腰痛・内膜炎など

高血壓 一歩手前がこれ

頭重、不眠、耳鳴、舌もつれ 手足のシビれに油斷は禁物!!

はては恐しい中風、半身不隨に

最新學説 急所(血壓中樞)の故障を止める特殊ホルモン補給療法とは?

高血壓中風にヤギクラミン

説明書進呈

高橋盛大堂

烈々たる激勵の辭に 海の若人勇みに勇む
基隆船員養成所開く

式場には

つゞいて

綱領

學科目授業時間及び日課

全案可決
花蓮港市會開く

輸送力の高度發揮へ
局鐵、東海自動車を買收

心身錬磨で米英擊碎
全國的に夏季健民運動

漫才舞踊で勇士を慰問

"海志"へ熱烈な歎願
玉里郡警防團員

來月から診療も……
健民へ一肌ぬぐ
簡保健康相談所

民會で同業會の業務を擔當

忘れ得ぬ無限の共感
印度の志士チャンドラ・ボース氏
首相の歷史的宣言に感激

ボース氏を語る
來るべき所へ來た
高岡大輔代議士

情熱的な愛國者
風雲兒ボース氏

愛國の熱情から來朝
元外務次官　大橋忠一氏

印度青年層崇敬の的
元カルカッタ大學教授　木村日紀氏

革命家として

政治的心情は

印度國民大衆に呼びかける

不慮の死を遂げたと

人氣は人間的魅力
寺井郵船社長

國府動員本部幹事會を開く

臺大、毎週火曜日に部局連絡會議開く

ロイマチスにしっぷ　デルモライツ

大東亞戰爭　國債　大藏省
寶出　六月十五日→三十日
第九回戰時報國貯蓄債券

恩給・年金　貸付・寄託
出張　新竹市　六月二十一日　商工獎勵館
取扱　臺中市　六月二十二日　市民館
恩給年金ニ關スル御相談ニ應ジマス
恩給金庫

東寶國際館
19日ヨリ23日マデ
日本ニュース
電氣兵器
樂しき仲間
平日二回　土日三回

父田澤震五儀豫而病氣療養中ノ處十八日午後八時三十五分臺北帝國大學附屬病院ニ於テ死去致候間此段謹告候
男 頭 虎 龍 冨 洋 留 藤 三 / 上田 / 谷口 / 尾崎 秀 / 佐々波 外 / 杉野 嘉一 / 江幡 義雄 / 遠藤 壽三

今日の映畫

館	上映
大世界	23日マデ
台劇	23日マデ
新世界	23日マデ
若乃館	21日マデ
芳明館	20日マデ
城南映劇	21日マデ
萬華劇場	24日マデ　南賓舞臺
太平館	22日マデ
第三世界	20日マデ
基隆・羅東地區	
基隆世界	22日マデ
旭劇場	22日マデ
大和劇場	23日マデ
羅東座	23日マデ　新國劇　人形劇團
基隆劇場	21日マデ
中央劇場	20日マデ

會葬御禮　日本生命保險臺北支店　田村吏子　田村千代子　親族友人一同

會葬御禮　三戸雅明　妻同ハヤ　親族一同

御會葬御禮　大森平藏

會葬御禮　日扇興業株式會社

會葬御禮　原田重聰

株式名義書換停止期間　昭和十八年七月一日ヨリ昭和十八年七月十日マデ　臺北交通株式會社

水性油性鐵料　カセイン　ガンマー

健民住宅　月拂新組募集
臺灣住宅無盡株式會社

講習生募集
男女事務員養成講習會
臺北事務員養成講習所

國報康健　戰時だ働かう
肉芽新生・上皮形成促進劑
ケミスキン
創傷・擦過傷・火傷・濕疹・水虫・肛門裂創・痔疾
代理店　臺北市建成町三丁目　東京堂藥局　電話代表六四〇五番　振替台灣四六二四番

職員募集
一、採用人員　男子雇員若干名　女子雇員若干名
一、資格
一、待遇
右希望者ハ七月三十一日迄ニ自筆履歷書携行樺山町總務局統計課ニ出頭セラレ度
銓衡ノ上逐次採用ス
昭和十八年六月二十日
臺灣總督府總務局統計課

決戰下の師道に徹す
至誠誓ふ高雄州教育大會

【高雄電話】[illegible]

物故職員慰靈祭

[illegible]

征け、若櫻軍旗の下
昨日高雄州で嚴に壯行會

【高雄電話】[illegible]

臺南で志願兵の壯途を祈願

【臺南電話】[illegible]

保護委員の指導萬全を圖る

【臺南電話】[illegible]

奉公の決意新た
高雄州支部結成二周年式

【高雄電話】[illegible]

常會運營研究會
臺中州

【臺中電話】[illegible]

山岸廳長堆肥增産視察

[illegible]

警防任務は重し
魏添財君表彰さる

【臺南電話】[illegible]

食糧供出運動
各所で農事懇談會を
新竹州

勝ち抜く農村

【新竹電話】[illegible]

志願熱昂揚、趣旨徹底
屏東で杉本大佐が講演

【屏東電話】[illegible]

征け、志願兵
屏東で激勵の壯行會

【屏東電話】[illegible]

皇太后陛下御誕辰日
日婦臺南支會で淨汗奉仕

【臺南電話】大日本婦人會臺南市支會では來る二十五日は畏くも皇太后陛下の御誕辰日にあたらせられるので[illegible]

廳民擧つて神社參拜

【花蓮港電話】[illegible]

我が必勝の生産陣
新竹州　戰力增强安全週間

【新竹電話】[illegible]

示せ・銃後の赤心
草遣き烈に應へて獻金

銃後の彈丸切千諸
早くも嘉義郡で百萬斤

【嘉義電話】[illegible]

臺東の住宅難緩和策
近く住宅營團が建設

【臺東電話】[illegible]

榮養價の高い豆腐を製造
高雄で業者の實習會

【高雄電話】[illegible]

松浦氏を中心に
臺南で企業整備懇談會

【臺南電話】[illegible]

譽れの兵の家
嘉義市で軍事世話係を委囑

【嘉義電話】[illegible]

虎尾で國語普及講演會

【虎尾電話】[illegible]

羅東街の部落會長會議

【羅東電話】[illegible]

婦人

決戰　まだある雀の巣
時局認識を自肅型に

[illegible]

新みづら　既卷　新世紀　南の波　くみ卷　決戰卷

皇民

[illegible]

一、新みづら　[illegible]
一、晩卷　[illegible]
一、新世紀　[illegible]
一、南の波　[illegible]
一、御國卷　[illegible]
一、決戰卷　[illegible]

家庭園藝相談欄
滿州五寸秋胡瓜

[illegible]

臺中春競馬

【臺中電話】[illegible]

地方通信

新竹郡　[illegible]
苗栗郡　[illegible]
竹東郡　[illegible]
海山郡　[illegible]
宜蘭市　[illegible]

赤十字衛生便り

[illegible]

ラヂオ

[illegible]

大いなる祭　(162)
中野　實　作
三芳悌吉　畫

復讐（八）

「けッ。いい齢が出臉目を云やがる」[illegible]

中風・高血壓・神經痛は
血の濁りが原因
血液を淨化して循環を良くすれば治る

[illegible]
高木化學營業所

らい病新治療劑
▲自宅療法可能▲副作用ナシ▲文獻進呈
[illegible]

世界最高ノ建造物
特許ウェバー式鐵筋コンクリート煙突
設計施工
東洋コンプレッソル株式會社
[illegible]

友田製品
胃酸過多に
ビオトモサン

郵便切手
[illegible]

毛深
[illegible]

明るい印刷
精美堂

案内
小使　看護　女事　帳場　產婆　女中　理髮　普通　生徒　事務　監視　引越　洋裁　貸間　電話　住宅　產婆　寫眞　中古　レコード　ラジオ　喘息　梅肉
[illegible]

引越　京染　玄米　子供　ステッキ　冷藏　特許　刀劍　ミシン　ミシン　結婚　結婚
[illegible]

ライオン齒磨
音質を傷めぬ粒子の細かさ均等さ
爽快な香味感觸
齒の汚れのとれ工合